

「馬淵建設担当課長から、住民一人への 11/5 11:45 発信のメール」

■■■■ 様

馬淵建設株式会社の■■■■でございます。

この度は、弊社代表取締役社長宛に(仮称)ガーラ・レジデンス洋光台 新築工事に
関するご要請を頂き、誠にありがとうございます。

社内にて内容を確認のうえ、担当として私よりご返答申し上げます。

ご要請の回答につきましては社内にてご返答させていただく準備を進めております。
しかしながら、誠に恐縮ではございますが、ご指定の回答期限である 11 月 5 日まで
にご返答を差し上げることが難しい状況となっております。

また頂きましたご要請書に記載されておりました 11 名の方々への個別回答につきま
しては、現時点でメールアドレスを頂いております■■■■様に、お送り申し上げておりま
す。ご関係の皆様へご共有いただけますと幸いです。

近隣の皆様にはご心配おかけし、誠に申し訳ございませんが、何卒ご理解賜ります
ようお願い申し上げます。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

馬淵建設株式会社
建築営業部 課長 ■■■■

※ メール中の「現時点でメールアドレスを頂いております■■■■様に、お送り申し上げ
ております。」は**虚偽**。この時点で既に、■■■■を除く5家族が、メールやショートメ
ール等で連絡済み。よって、個別に返信が可能。

※ 馬淵建設には、住民全員の住所録を 10/27 付け要請書に添付して送付済みの
ため、回答期日に間に合わないのなら、社長名で理由を附して謝罪文を各家
庭に至急発送することを要請した。